

# ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

## No. 58

★ 特別企画展「平和への想い～戦没者遺族、慰霊の旅～」  
に関連した、昭和館図書室の資料を紹介します。  
(書名の後の( )の数字は請求記号です。)

**問** 企画展で群馬県の手記を読みました。  
その他にも群馬県の手記はありますか？

**答** いろいろな調べ方がありますが、今回は著者名検索を使います。  
著者名検索で「遺族」と入力すると、各地の遺族会や遺族連合会などの  
あいうえお順一覧をご覧いただけます。

1.  →  を選択します。
2. 著者名のところに「遺族」と入力し、 を選択します。
3. 一覧から「群馬県遺族の会」を選びます。
4. 検索結果 1 件 ⇒ 『灼熱の砂白く』(297 G94)

### お知らせ

- ◆ 平成 16 年、第 15 回昭和館特別企画展のテーマは、  
“遺骨収集・慰霊巡拝・慰霊友好親善事業”です。
- ◆ 図書室では特別企画展に関連した図書のリストを作成いたします。  
また、企画展期間中閲覧室に企画展コーナーを設けます。  
普段は書庫の中にある図書が一部自由にご覧いただけますので、  
この機会にご利用ください。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。  
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。  
操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・もう一冊！！！！・・・56

7月は七夕、七夕と言えば七夕の古書入札会です。この夏の古書展は、古本好きにとって楽しみなイベントです。もっとも値段が値段なので、なかなか入札には参加しません。

今回の出品図録は、A4判406ページ、そのうち322ページが図判でした。この入札会は古書店にとっても、一種のお祭りなので、この日のために良い本をためているのです。今回も下見会場に行きました。買わなくても、本は、本物を見ることが大切で、目録や写真でしか見たことのない本は、「見た」とは言わないのです。本当は自分で購入して、所蔵したときに、本当にその本がわかるのですが、大金持ちでない筆者は、手にとってみるだけで満足します。

今回の出品の傾向は、明治の文豪の本が、案外に安く感じたことです。(図録の値段は下値で、実際は入札でドンドン上がるのですが、全体の感触で、一頃のような高値の感じはしません。ほるぷなどが倒産し、程度の良い復刻版が安く手にはいるために、わざわざ高い原本を買わなくても良いとおもうお客が多くなったのかもしれませんが)川端康成の伊豆の踊子180部限定、署名入りが下値は70万ですが、どうですかね、150万くらいでしょうか？景気の良い頃なら200万はしたのではないのでしょうか？陸軍の特攻隊で戦死したパイロットの資料が、下値80万で出ていましたが、これは落札できなかったのではないかと思います。実物と値段のバランスに無理がありました。こんな風に考えながら、会場を回っていると、「ご無沙汰しています午睡さん」と、あちこちで声をかけられます。筆者も以前はだいぶマメに古書店を回っていたのですが、最近時間が無くサッパリお店に行かないので、誰にあっても「ご無沙汰」です。残念だなあ。今回思わず入札に加わろうかと思ったのが、ペリー提督遠征記の原本3冊、下値23万ですが、まあ25～30万くらいの物です、考えた末やめました。自宅に痛んでいますが原本があるので、再製本で我慢しよう・・・とか。悩んでいたのです。しょうがないですね。

さて、今度は暮れの市が楽しみです。貯金して待ちましょう。(午睡)



—図書室から—

例年よりも早い梅雨明けで、暑さも本番。すでに、もうぐったり・・・という方もいるでしょう。海に山に、そして読書や昼寝 etc. それぞれに有意義な夏の時をお過ごしください。

\*「夏休み宿題・研究資料リスト(平成16年度)」を作成しました。

小中学生を対象に閲覧室置きの図書をまとめ、配布しています。参考としてご利用ください。また、このリストは当館ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 58  
2004年7月22日 発行  
編集・発行 昭和館 図書室  
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1